

岩手山の火山活動解説資料（令和 7 年 2 月）

仙 台 管 区 気 象 台
地域火山監視・警報センター

岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS 連続観測では、2024 年 2 月頃から山体の深いところの膨張を示す地殻変動が観測されています。

山頂付近では、火山性地震の発生頻度がやや高まっています。黒倉山付近で発生している微小な火山性地震は、今期間は少ない状態で経過しました。

引き続き、西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山）の想定火口から概ね 2 km の範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

西岩手山の想定火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

また、噴火時には火口の風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

令和 6 年 10 月 2 日に火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）を発表しました。その後警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図 1、図 2、図 3-①）

柏台監視カメラ及び長山篠川原監視カメラによる観測では、黒倉山山頂の噴気は 20m 以下で経過し、岩手山山頂及び大地獄谷の噴気は認められず、噴気活動に特段の変化はなく低調に経過しました。黒倉山監視カメラによる観測では、大地獄谷の噴気は認められませんでした。

・ 地震や微動の発生状況（図 3-②～⑧、図 4）

火山性地震は 2024 年 7 月頃からやや多い状態で推移しています。

山頂付近では、2020 年 4 月頃から火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しており、2024 年 11 月からはさらに高くなっています。また、黒倉山付近では、2024 年 5 月頃から発生している微小な火山性地震が今期間は少ない状態で経過しているものの引き続き観測されており、11 月からは低周波地震が観測されています。2024 年 12 月中旬頃からは、東岩手山付近で発生するやや深部の低周波地震¹⁾が増加しています。

火山性微動は観測されませんでした。

- 1) 東岩手山では、山頂のやや深部の低周波地震が静穏な状況下でもみられ、連続して発生することがあります。このため、東岩手山付近で発生する、やや深部の低周波地震の活動は地震、微動の噴火警報レベル判定基準に含めないこととしています。

・ 地殻変動の状況（図 5、図 6、図 8）

岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS 連続観測では、2024 年 2 月頃から山体の深いところの膨張を示す地殻変動が観測されています。GNSS 連続観測の一部の基線では、山体膨張を示す変化が 2024 年後半から鈍化している可能性があります。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページで閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

次回の火山活動解説資料（令和 7 年 3 月分）は令和 7 年 4 月 8 日に発表する予定です。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東北大学及び国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」を使用しています。

○ 活動評価

JAXA の衛星「だいち 2 号」の 2024 年 11 月 21 日の観測データを用いた国土地理院による SAR 干渉解析結果²⁾では、大地獄谷周辺及び岩手山西部周辺において約 1 年の間に衛星に近づく変動が見られました。大地獄谷周辺の変動は、大地獄谷付近のごく浅いところの膨張を示していると考えられます。その後の状況は積雪のため確認できませんが、ごく浅いところが膨張した状態は継続している可能性があります。また、岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS 連続観測では、2024 年 2 月頃から山体の深いところの膨張を示す地殻変動が観測されています。

山頂付近では、2020 年 4 月頃から火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しており、2024 年 11 月からはさらに発生頻度が高くなっています。また、黒倉山付近では、2024 年 5 月頃から発生している計数基準に満たない微小な火山性地震が今期間は少ない状態で経過しているものの引き続き観測されており、11 月からは低周波地震が観測されています。

これらのことから、大地獄谷周辺における地下浅部の熱水活動は引き続き高まっていると考えられます。また、山体の深いところの膨張を引き起こしている火山性流体の活動も継続しているとみられます。

このように岩手山では火山活動の高まりがみられており、引き続き、西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山）の想定火口から概ね 2 km の範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があり、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒する必要があります。

- 2) SAR とは Synthetic Aperture Radar（合成開口レーダー）の略称であり、人工衛星や航空機などに搭載されたアンテナから電波を地表に向けて照射し、地表からの反射波を捉えることで、地形の形状及び性質を画像化することができます。干渉 SAR とは同じ場所を計測した時期の異なる 2 回の SAR データの差をとる（電波を干渉させる）ことにより、地表の変動を詳細に捉える手法のことです。InSAR（Interferometric SAR）ともいいます。干渉 SAR ではアンテナー地表間の距離変化量が観測地域で面的に得られます。

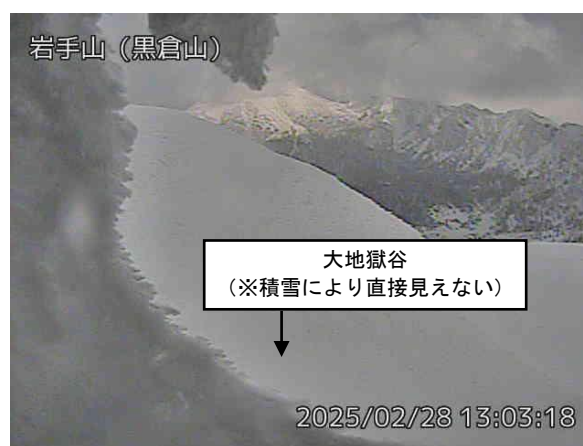


図 1 岩手山 黒倉山監視カメラからの状況（2月28日）

・黒倉山監視カメラ（大地獄谷の西約 500m）の映像です。

噴気は認められませんでした。

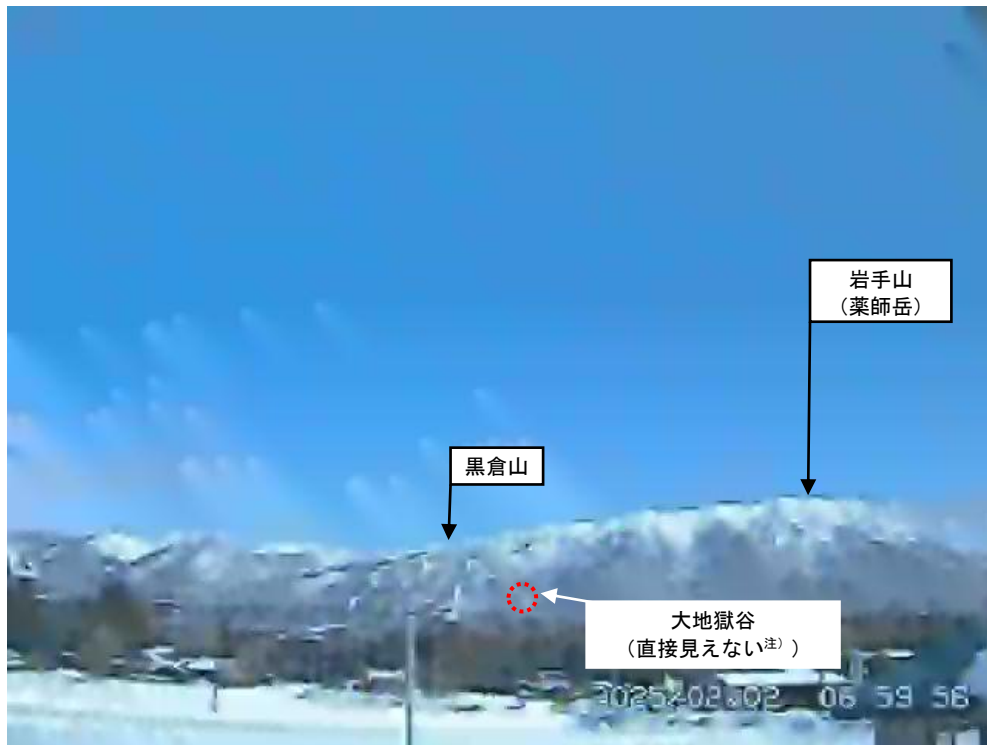
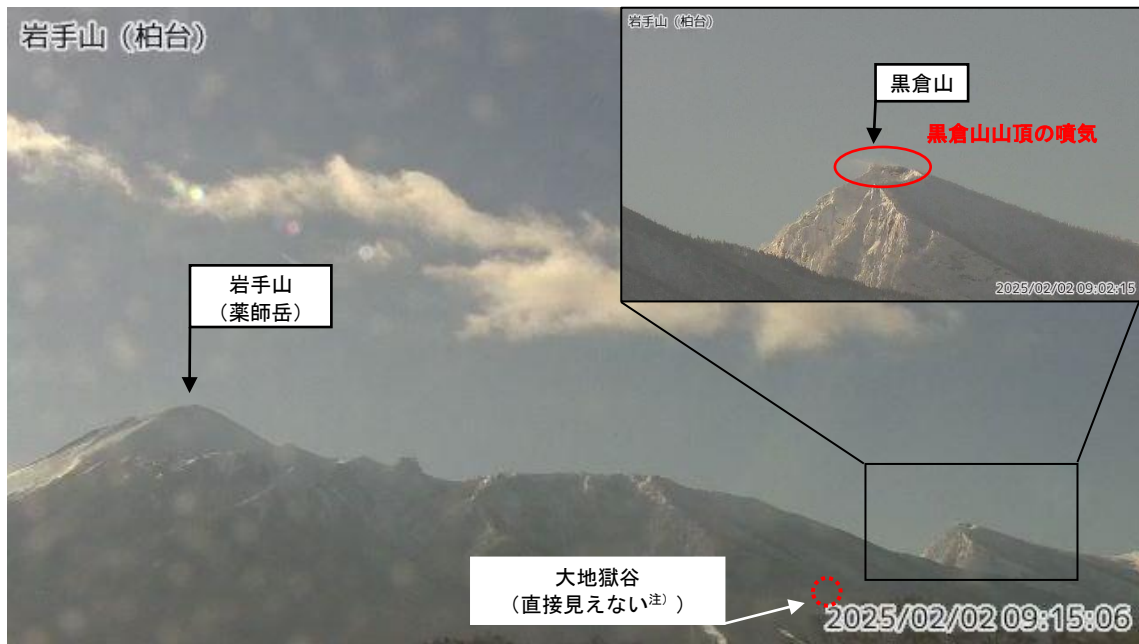


図2 岩手山 山頂部から黒倉山周辺の状況

- ・上図：柏台監視カメラ（黒倉山山頂の北約7km）の映像（2月2日）です。
 - ・下図：長山篠川原監視カメラ（黒倉山山頂の南約9km）の映像（2月2日）です。
- 注）大地獄谷からの噴気は、高さ200m以上のときに観測されます。

赤破線が大地獄谷の位置を示します。

黒倉山山頂の噴気は20m以下で経過し、岩手山山頂及び大地獄谷の噴気は認められませんでした。

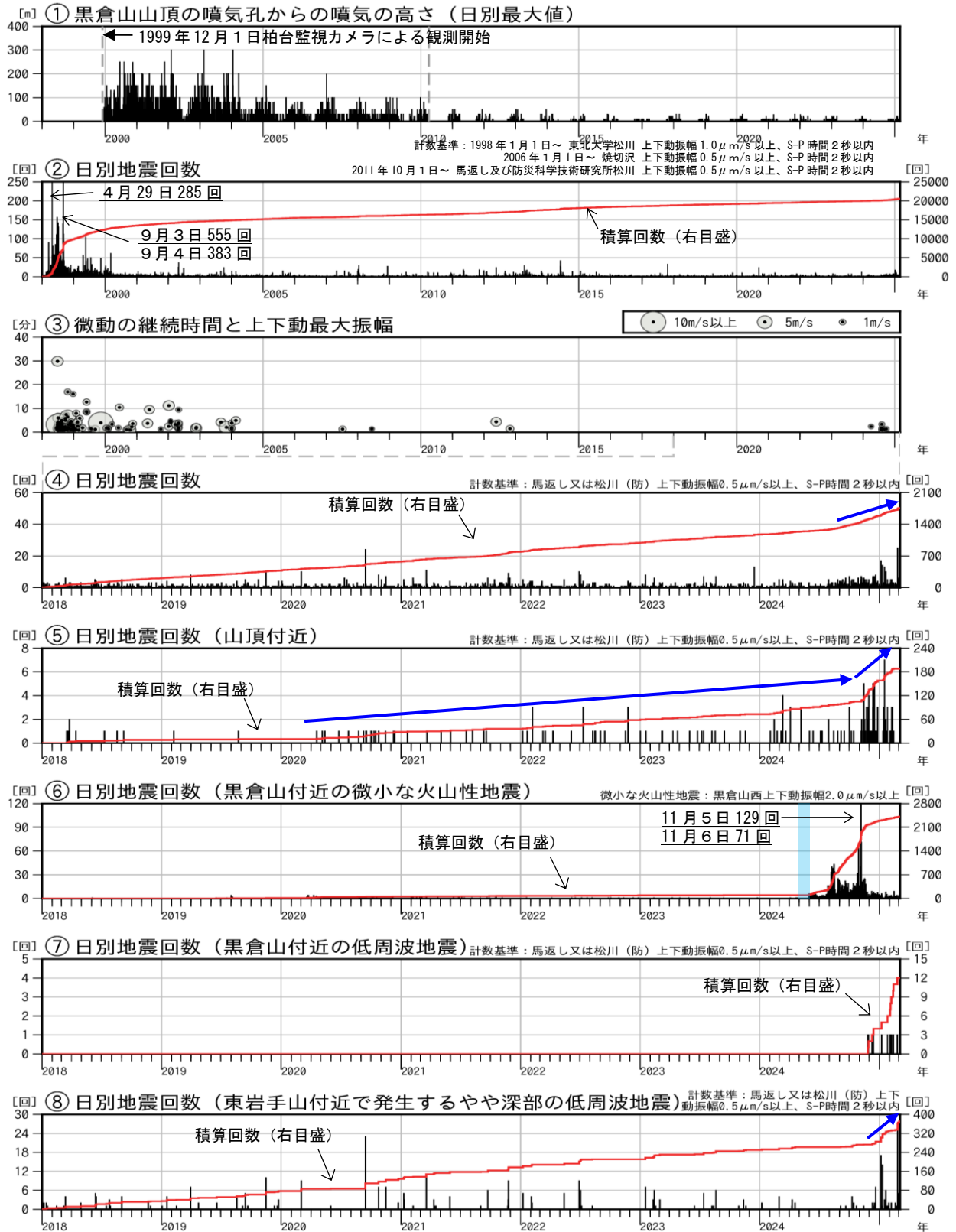


図3 岩手山 火山活動経過図（1998年1月～2025年2月）

- ・①2010年3月までは黒倉山のみ観測値を、2010年4月1日以降は岩手山全体の観測値を示しています。
- ・②2000年1月以降は滝ノ上付近の地震など山体以外の地震を除外した回数です。
 （1998年から1999年までは滝ノ上付近の地震など山体以外の地震を含みます）
- ・⑥黒倉山付近で発生した微小な火山性地震のみの日別地震回数であり、②④日別地震回数には含まれていません。
- ・⑥青部分は黒倉山西観測点の欠測により、微小地震の検知力が低下している期間を示します。

火山性地震は2024年7月頃からやや多い状態で推移しています（④青矢印）。山頂付近では、2020年4月頃から火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しており、2024年11月からはさらに高くなっています（⑤青矢印）。また、黒倉山付近では、2024年5月頃から発生している微小な火山性地震が今期間は少ない状態で経過しているものの引き続き観測されており（⑥）、11月からは低周波地震が観測されています（⑦）。2024年12月中旬頃からは、東岩手山付近で発生するやや深部の低周波地震が増加しています（⑧青矢印）。

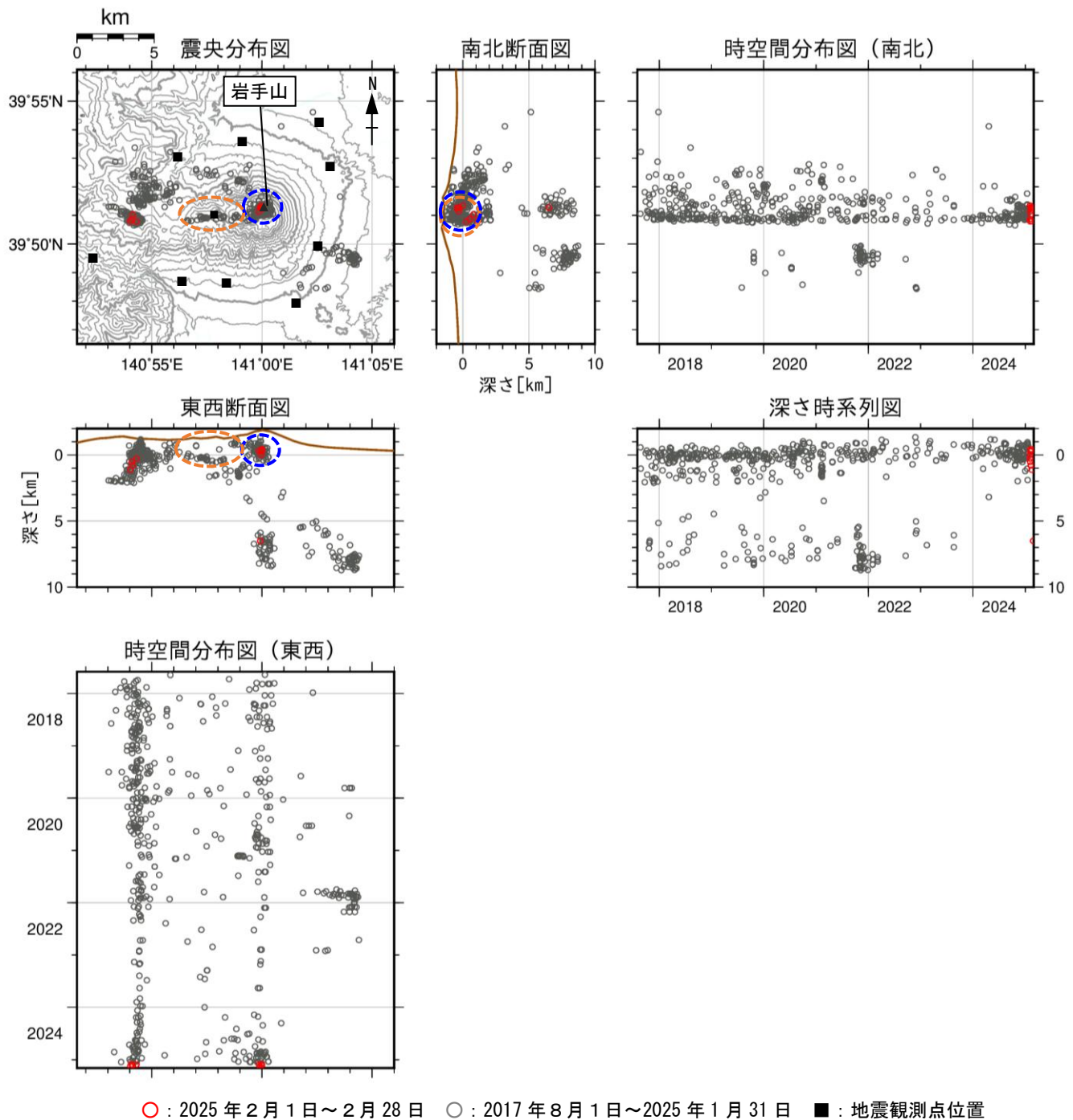


図4 岩手山 地震活動（2017年8月～2025年2月）

・青破線の領域は「山頂付近」、橙破線の領域は「黒倉山付近」のおおよその領域を示しています。

今期間、火山性地震はやや多い状態で経過しました。山頂付近（青破線）では、2020年4月頃から火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しており、2024年11月からはさらに高くなっています。

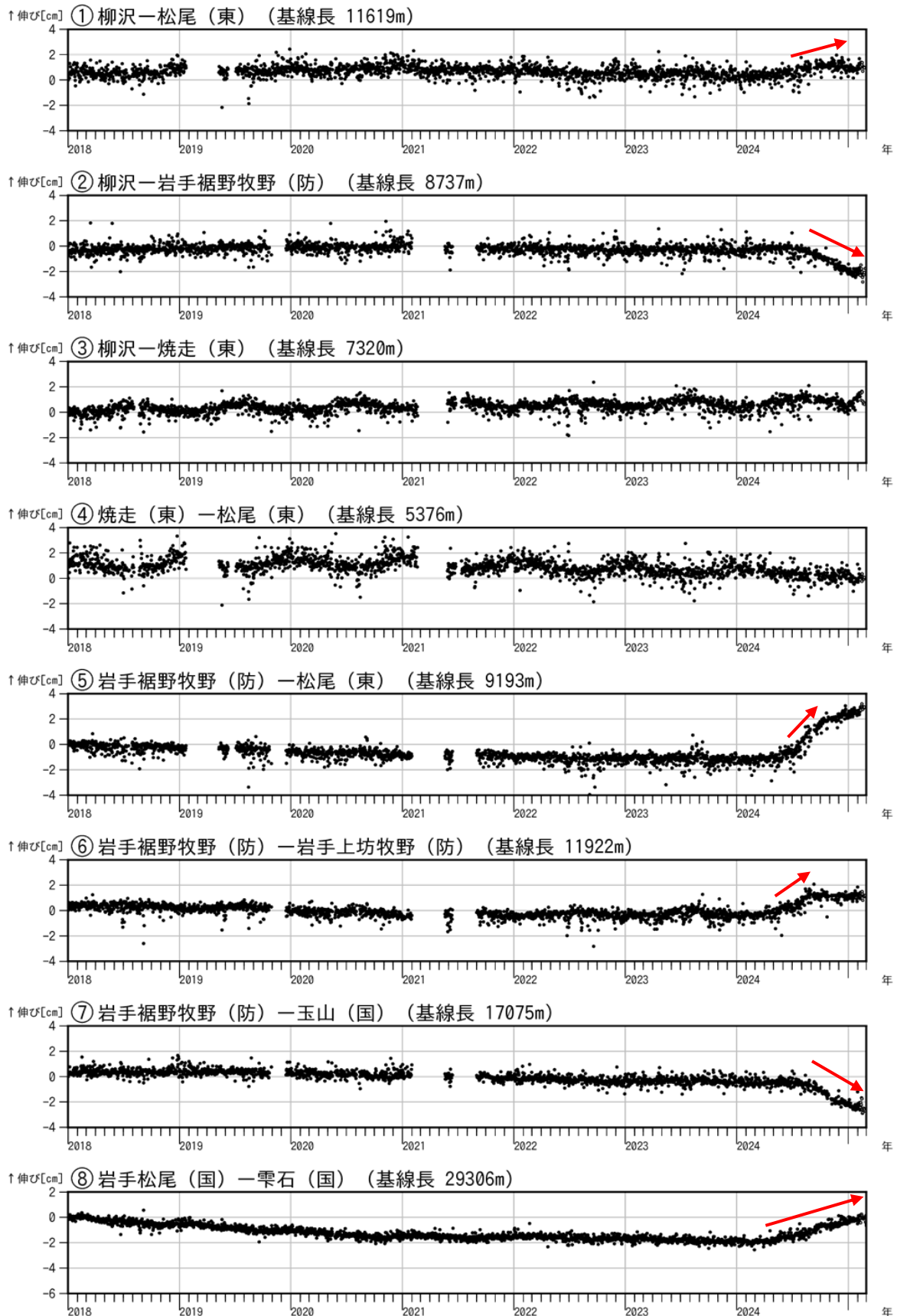


図5 岩手山 GNSS 基線長変化図（2018年1月～2025年2月）

- ・ ①～⑧は図8のGNSS基線①～⑧に対応しています。
- ・ 空白部分は欠測を示します。
- ・ （国）は国土地理院、（東）は東北大学、（防）は防災科学技術研究所の観測点を示します。

GNSS 連続観測では、2024年2月頃から山体の深いところの膨張を示す変化（赤矢印）がみられていますが、一部の基線では2024年後半から鈍化している可能性があります。

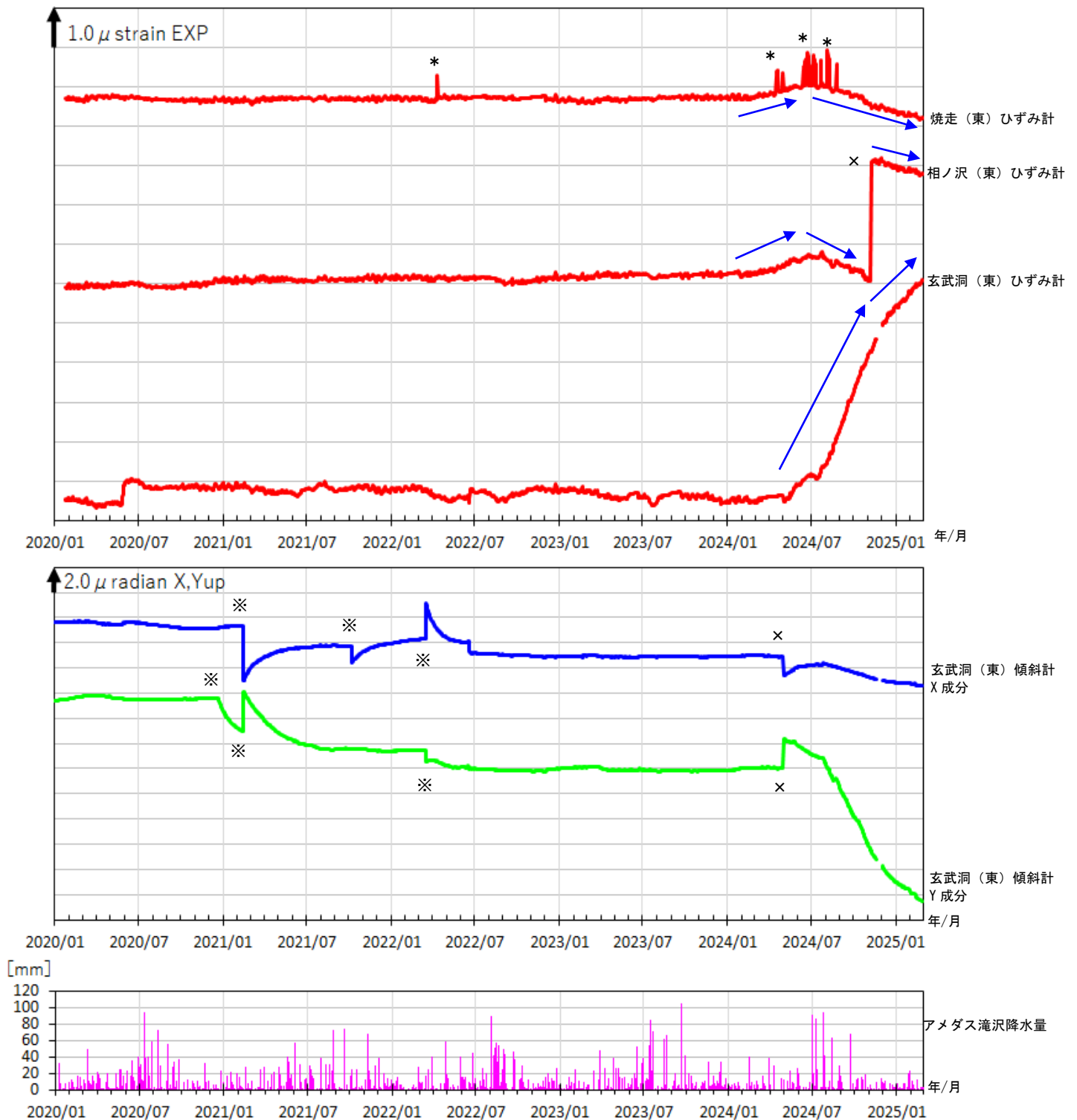


図6 岩手山 ひずみ計・傾斜計（日値・トレンド補正済み）による地殻変動の状況
（2020年1月～2025年2月）

- ・空白部分は欠測を示します。
- ・（東）は東北大学の観測点を示します。
- ・玄武洞（東）傾斜計のX成分はN43° E方向、Y成分はN133° E方向を正の向きとしています。
- ※：収録機器の不具合による変動です。※：遠隔地の地震による変動です。×：火山活動に起因しない変動です。

岩手山周辺のひずみ計では、2024年2月頃から山体膨張を示唆する変化（青矢印）が認められます。岩手山の火山活動が活発化した1998年にも同様の変化がみられていました。

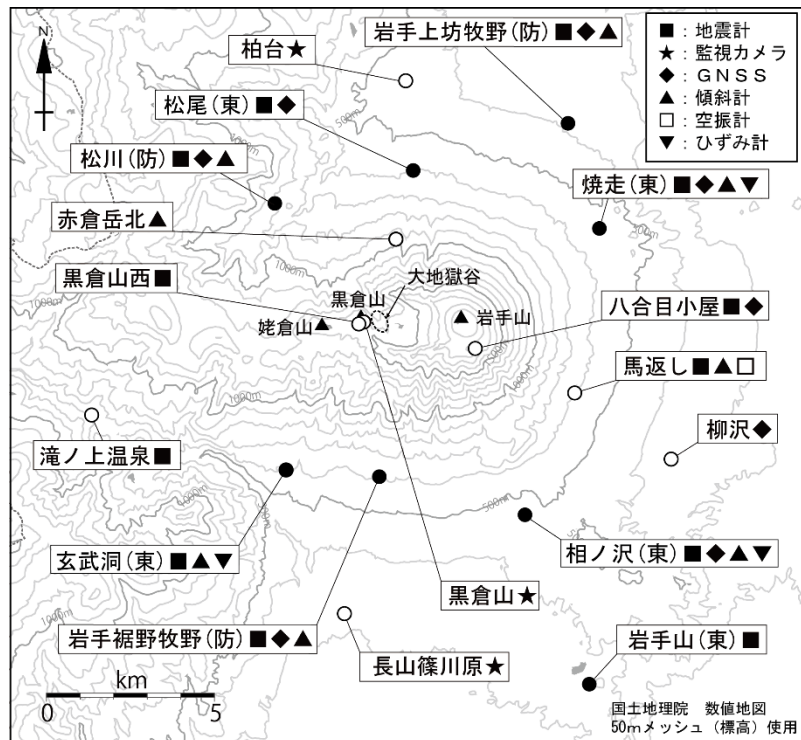


図7 岩手山 観測点配置図

白丸（○）は気象庁、黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

（東）：東北大学 （防）：防災科学技術研究所

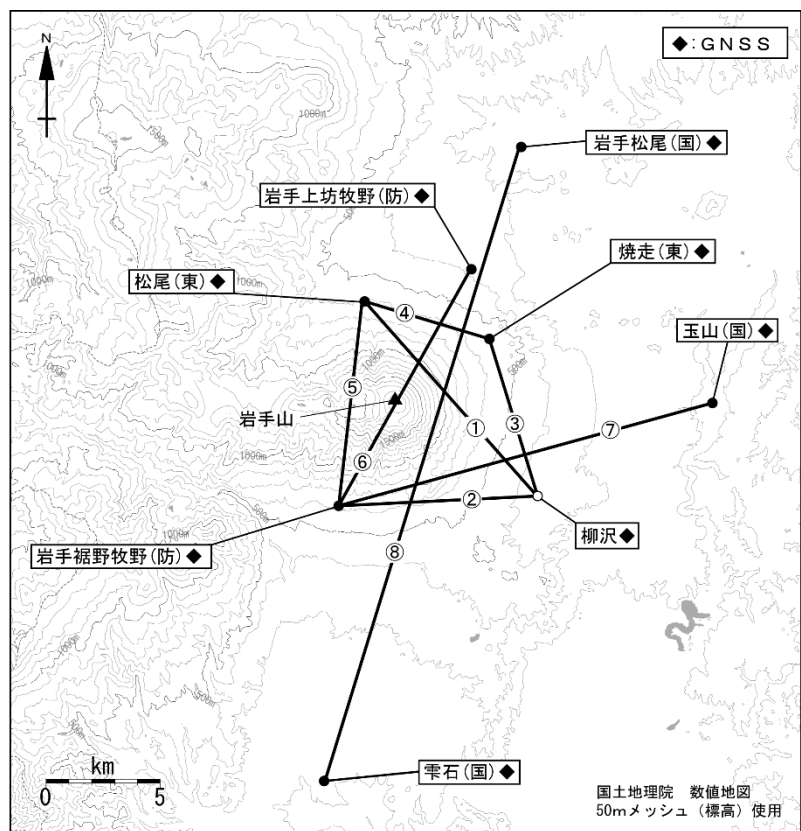


図8 岩手山 GNSS 観測基線図

白丸（○）は気象庁、黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

（国）：国土地理院 （東）：東北大学

（防）：防災科学技術研究所

岩手山火山防災に係る令和 6 年度の取組

岩手県復興防災部防災課

1 岩手山の火山活動状況調査等

- (1) 岩手県防災ヘリを使用した機上観測（令和 6 年 5 月 15 日、令和 6 年 11 月 8 日）

【調査結果（概要）】

（5 月 15 日）大地獄谷、岩手山山頂（東岩手山）の状況に特段の変化は認められなかった。
（11 月 8 日）大地獄谷、岩手山山頂（東岩手山）の状況に特段の変化は認められなかった。

- (2) 岩手山現地調査（令和 6 年 7 月 4 日）

【調査結果（概要）】

大地獄谷北火口については、顕著な変化がないことを確認。噴気温度の最高値は 96.8℃であった。

2 普及啓発に関する取組

ホームページへの火山防災マップ掲載や、各種広報媒体の活用により、火山防災情報の普及啓発を実施。

3 避難促進施設（避難確保計画の作成）に関する取組

- ・避難促進施設状況及び避難確保計画の策定状況（令和 7 年 2 月末時点）

市町村	施設種類		指定済み施設		計画策定済み施設	
	集客施設	要配慮者利用施設	集客施設	要配慮者利用施設	集客施設	要配慮者利用施設
盛岡市	32	49	32	49	11	9
八幡平市	17	14	2	0	7	2
滝沢市	17	42	0	2	0	1
雫石町	8	1	3	1	0	1
計	74	106	37	52	18	13

- ・避難促進施設の管理者等を対象とした説明会は、大船渡市林野火災に係る災害対応等のため、中止。

4 会議の開催

- (1) 第 70 回岩手県の火山活動に関する検討会（令和 6 年 6 月 25 日）

【評価・意見の概要】

火山性地震の回数は月 20 回以下と少なく、地殻変動も観測されていない。本年 5 月に約 12 年ぶりの火山性微動が観測されたものの、全体として、火山活動は平穏な状態で推移している。

- (2) 第 71 回岩手県の火山活動に関する検討会（令和 6 年 8 月 21 日）

令和 6 年 8 月 21 日 11 時に、仙台管区气象台から「岩手山 火山の状況に関する解説情報（臨時）」が発表されたことに伴い、火山活動の評価及び防災対策に係る検討のため開催。

【評価・意見の概要】

- ・ 岩手山火山防災協議会幹事会で水蒸気噴火の危惧を伝え、対応について協議する必要がある。
- ・ 噴火警戒レベル 2 になる前に立入規制等を実施することは難しいが、レベル 2 になった場合、速やかに対応できるよう、関係自治体等に準備を促す必要がある。
- ・ 大地獄谷で発生している地震の震源が浅いことから、水蒸気噴火の可能性があるため、大地獄谷には立ち入らないように呼び掛ける必要がある。
- ・ 火山観測の充実と今後の岩手山火山活動の情報提供について仙台管区气象台に要望。

【今後の対応】

翌 8 月 22 日に、「岩手山火山防災協議会幹事会」を開催し、関係機関の対応について協議を行うこととした。

(3) 令和 6 年度第 1 回岩手山火山防災協議会幹事会（令和 6 年 8 月 22 日）

第 71 回検討会の協議結果を踏まえ、関係機関の対応について協議。幹事会での決定事項については、翌 23 日付で手山火山防災協議会の決定事項とし、会長（岩手県知事）の専決処分とした。

【幹事会での決定事項】

- ・ 立入規制は行わないものの、水蒸気噴火の可能性がある大地獄谷周辺には立ち入らないよう呼びかけること。
- ・ 噴火警戒レベルが 2 になれば直ちに火口周辺への立入規制を行う必要があることから、予め必要な準備を進めておくこと。

【関係市町の対応】

8 月 23 日中に各登山口に立て看板を設置するなどの方法で注意喚起を実施。

(4) 第 72 回岩手県の火山活動に関する検討会（令和 6 年 9 月 11 日）

【評価・意見の概要】

岩手山は地殻変動が続いており、引き続き注意が必要。

【今後の対応】

今後、月 1 回程度、同検討会を開催し、岩手山の火山活動の状況等について定期的に評価・検討等を実施。

(5) 第 73 回岩手県の火山活動に関する検討会（令和 6 年 10 月 23 日）

【評価・意見の概要】

岩手山は、山体膨張を示す地殻変動が継続しており、引き続き注意が必要。

(6) 令和 6 年度第 2 回岩手山火山防災協議会幹事会（令和 6 年 10 月 25 日）

【協議内容】

- ・ 今後、噴火警戒レベルの引き上げや、西岩手山で噴火が発生した場合に備え、関係機関で、それぞれ必要な防災対策を確認し、準備を進めておくこととした。
- ・ 岩手大学名誉教授の齋藤幹事から、噴火後の降灰に伴う土石流発生を想定して行われた平成 26 年総合防災訓練について事例紹介。土石流発生時にどこに避難指示を出せばよいかを想定することが必要。
- ・ 気象庁に対し、噴火警戒レベルの引き上げについて可能な限り事前に発表するよう要望。

(7) 第 74 回岩手県の火山活動に関する検討会（令和 6 年 11 月 19 日）

【評価・意見の概要】

- ・ 山体膨張を示す地殻変動が継続している。また、規模は小さいが、従来よりも火山性地震が多く観測されている。岩手山の火山活動は活発化しており、引き続き注意が必要。
- ・ 玄武洞に設置した観測点のデータによると、5 月からひずみと山体の傾斜を示す数値が継続して増加。膨張を示す地殻変動が観測されている大地獄谷とは、異なる要因による変動であると思われる。

(8) 第 75 回岩手県の火山活動に関する検討会（令和 6 年 12 月 19 日）

【評価概要】

黒倉山頂、大地獄谷直下での山体膨張の数値や地震回数は減少しているが、水蒸気噴火の危険性には、引き続き注意が必要。また、すぐ噴火につながる危険はないが、大地獄谷とは別に、岩手山西側（大松倉山や三ツ石山周辺）の地下深部に、圧力膨張源が存在すると想定される。

【その他】

第 72 回検討会で、月 1 回程度同検討会を開催、岩手山の活動状況の評価・検討等を行うこととしたが、降雪により衛星観測データを得られなくなる等から、今後の検討会は、必要に応じて開催することとした。

(9) 令和 6 年度第 3 回岩手山火山防災協議会幹事会（令和 7 年 2 月 13 日）

【会議概要】

以下の議題について原案どおり承認され、岩手山火山防災協議会に諮ることとなった。

- ・ 岩手山火山防災協議会規約改定（案）について
- ・ 岩手山火山防災に係る令和 7 年度の取組について
- ・ 岩手山火山避難計画改定（案）について

5 「火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）」の発表を受けての対応

令和 6 年 10 月 2 日 15 時に、仙台管区气象台から「火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）」が発表されたことに伴い、各登山口等から立入規制を実施するなど、岩手山火山避難計画に基づいた防災対応を実施。

【仙台管区气象台の発表内容】

＜岩手山に火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）を発表＞
西岩手山の想定火口から概ね 2 km の範囲では大きな噴石に警戒してください。
＜噴火警戒レベルを 1（活火山であることに留意）から 2（火口周辺規制）に引上げ＞

（火山活動の状況）

国土地理院によると、9 月 26 日に観測された「だいち 2 号」の SAR 干渉解析結果では、大地獄谷周辺に、衛星に近づく変動が見られます。この変動は、大地獄谷付近のごく浅いところの膨張を示していると考えられます。

今後、西岩手山の想定火口から概ね 2 km の範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性がありますので警戒してください。

【関係機関の対応】

発表に伴い、岩手山火山防災協議会で決定したとおり、岩手山火山避難計画に基づき、関係機関が次のとおり対応。

（県の対応）

- ・ 災害特別警戒本部を設置
- ・ HP、SNS 等により、入山規制を周知
- ・ 防災ヘリによるパトロール（10 月 5 日、9 日、17 日、24 日、29 日、11 月 8 日に実施）

（関係市町の対応）

- ・ 八幡平市、滝沢市及び雫石町の各登山口等 7 か所で入山を規制
- ・ 緊急速報メールにより、登山者に周知
- ・ HP、SNS 等により、入山規制を周知

【岩手山火山防災協議会会長（岩手県知事）コメント（10 月 2 日発表）】

10 月 2 日 15 時に岩手山の噴火警戒レベルが「レベル 1」から「レベル 2」に引き上げられました。

噴火警戒レベルの引き上げに伴い、関係市町において岩手山の全ての登山道入口からの立入規制を直ちに実施します。

なお、住民の皆様は、普段どおりに生活していただければと思いますが、气象台等からの最新情報に留意し、今後の火山活動の推移に注意してください。

岩手山火山防災協議会といたしましても、引き続き関係機関と連携し、必要な対応を進めていきます。

岩手山火山防災協議会規約新旧対照表（案）

改正前		改正後		改正理由
別表第 1（第 3 条関係）		別表第 1（第 3 条関係）		役職の変更
区 分	委 員	区 分	委 員	
[略]		[略]		
法第 4 条第 2 項第 7 号	齋藤徳美名誉教授（岩手大学） 、土井宣夫元教授（岩手大学） 、井良沢道也名誉教授（岩手大学） 、浜口博之名誉教授（東北大学） 、三浦哲教授（東北大学大学院理学研究科）	法第 4 条第 2 項第 7 号	齋藤徳美名誉教授（岩手大学） 、土井宣夫元教授（岩手大学） 、井良沢道也名誉教授（岩手大学） 、浜口博之名誉教授（東北大学） 、三浦哲 <u>特任</u> 教授（東北大学大学院理学研究科）	
[略]		[略]		
別表第 2（第 7 条関係）		別表第 2（第 7 条関係）		役職の変更 <

岩手山火山防災に係る令和 7 年度の取組（案）

令和 7 年 3 月 17 日

岩手山の火山防災対策については、活動火山対策特別措置法に基づき、火山地域の関係者が一体となり、専門的知見を取り入れながら警戒避難体制の構築を図るとともに、次の取組を推進する。

1 岩手山の火山活動状況調査

岩手県の火山活動に関する検討会による、防災ヘリを使用した機上観測（春季、秋季）及び現地調査を実施し、調査結果を基に火山活動状況の評価を行う。

2 普及啓発に関する取組

火山防災マップ等を活用し、住民や登山者等に対する火山防災情報の周知を図る。

3 避難促進施設（避難確保計画の作成）に関する取組

- ・ 避難促進施設の管理者等を対象とした説明会の開催（4 回程度）
- ・ 候補施設の管理者との調整及び避難促進施設の指定（避難確保計画を作成すべき避難促進施設の名称等を市町村地域防災計画に規定）
- ・ 避難促進施設の管理者による避難確保計画の作成（施設利用者等へ周知を図り、必要な防災対策を実施）

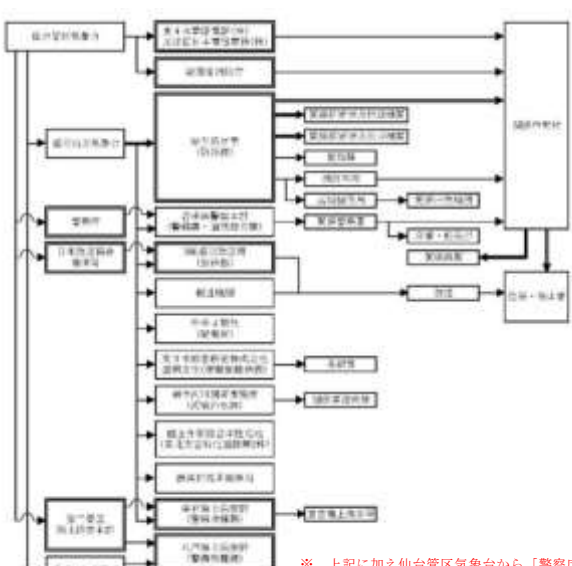
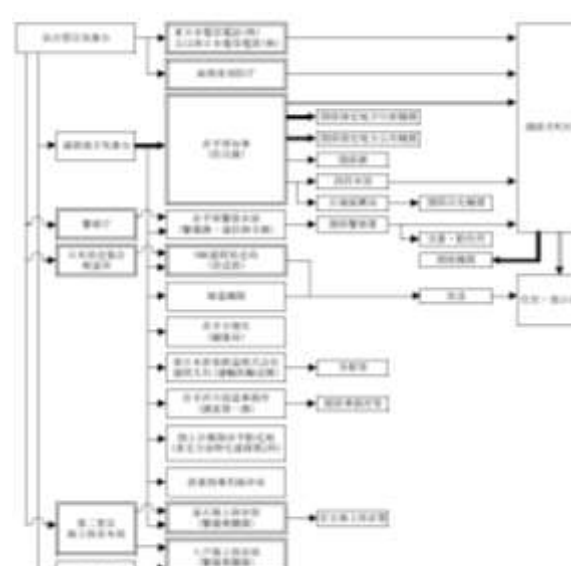
4 会議の開催

- ・ 岩手県の火山活動に関する検討会
（令和 7 年 6 月、12 月頃。ほか、岩手山の火山活動状況を鑑み、必要に応じて開催。）
- ・ 岩手山火山防災協議会幹事会（令和 8 年 2 月頃）
- ・ 岩手山火山防災協議会（令和 8 年 3 月頃）

5 その他

- ・ 岩手山火山協議会規約及び岩手山火山避難計画の修正（随時）
- ・ 年度当初に連絡先及び担当者名簿の更新

岩手山火山避難計画新旧対照表（案）

	改正前	改正後																																																																																																																																												
14	表1-8 噴火警戒レベル4以上における避難対象地区と居住者数（<u>平成29年4月1日現在</u>） <table> <tr> <th>市町名</th><th>地区数</th><th>人口</th><th>避難行動要支援者数</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>盛岡市</td><td>55地区</td><td>約26,600人</td><td>約1,200人</td><td></td></tr> <tr> <td>八幡平市</td><td>16地区</td><td>約6,600人</td><td>約500人</td><td></td></tr> <tr> <td>滝沢市</td><td>27地区</td><td>約7,200人</td><td>約900人</td><td></td></tr> <tr> <td>雫石町</td><td>8地区</td><td>約1,600人</td><td>約40人</td><td></td></tr> <tr> <td>合計</td><td>106地区</td><td>約42,000人</td><td>約2,640人</td><td></td></tr> </table> 表1-9 岩手山周辺の登山者・観光客数（<u>令和6年3月1日現在</u>） <table> <tr> <th>登山道</th><th>登山者の人数</th><th>観光施設等</th><th>観光客等の人数</th></tr> <tr> <td>焼走り</td><td>最大約69人※ (日均約0～33人)</td><td>八幡平リゾート パノラマスキー場</td><td>1日平均 約431人</td></tr> <tr> <td>上坊</td><td>最大約12人※ (日均約0～1人)</td><td>焼走り国際交流村</td><td>1日平均 約202人</td></tr> <tr> <td>七滝</td><td>最大約16人※ (日均約0～5人)</td><td>八幡平温泉郷</td><td>1日平均 約571人</td></tr> <tr> <td>松川</td><td>最大約9人※ (日均約0～1人)</td><td>松川温泉</td><td>1日平均 約73人</td></tr> <tr> <td>馬返し</td><td>最大約3,996人※ (日均約0～133人)</td><td>いこいの村岩手</td><td>1日平均 約114人</td></tr> <tr> <td>御神坂</td><td>最大約180人※ (日均約0～8人)</td><td>馬返しキャンプ場</td><td>1日平均 約1人</td></tr> <tr> <td>網張</td><td>最大約210人※ (日均約0～26人)</td><td>相の沢キャンプ場</td><td>1日平均 約10人</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>岩手山南麓エリア ※※</td><td>1日平均 約850人</td></tr> <tr> <td>計</td><td>最大約4,492人※ (日均約0～207人)</td><td>計</td><td>1日平均 約2,252人</td></tr> </table>	市町名	地区数	人口	避難行動要支援者数	備考	盛岡市	55地区	約26,600人	約1,200人		八幡平市	16地区	約6,600人	約500人		滝沢市	27地区	約7,200人	約900人		雫石町	8地区	約1,600人	約40人		合計	106地区	約42,000人	約2,640人		登山道	登山者の人数	観光施設等	観光客等の人数	焼走り	最大約69人※ (日均約0～33人)	八幡平リゾート パノラマスキー場	1日平均 約431人	上坊	最大約12人※ (日均約0～1人)	焼走り国際交流村	1日平均 約202人	七滝	最大約16人※ (日均約0～5人)	八幡平温泉郷	1日平均 約571人	松川	最大約9人※ (日均約0～1人)	松川温泉	1日平均 約73人	馬返し	最大約3,996人※ (日均約0～133人)	いこいの村岩手	1日平均 約114人	御神坂	最大約180人※ (日均約0～8人)	馬返しキャンプ場	1日平均 約1人	網張	最大約210人※ (日均約0～26人)	相の沢キャンプ場	1日平均 約10人			岩手山南麓エリア ※※	1日平均 約850人	計	最大約4,492人※ (日均約0～207人)	計	1日平均 約2,252人	表1-8 噴火警戒レベル4以上における避難対象地区と居住者数（<u>令和6年12月31日現在</u>） <table> <tr> <th>市町名</th><th>地区数</th><th>人口</th><th>避難行動要支援者数</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>盛岡市</td><td>55地区</td><td>約24,500人</td><td>約790人</td><td></td></tr> <tr> <td>八幡平市</td><td>16地区</td><td>約5,800人</td><td>約800人</td><td></td></tr> <tr> <td>滝沢市</td><td>14地区</td><td>約20,900人</td><td>約500人</td><td></td></tr> <tr> <td>雫石町</td><td>8地区</td><td>約1,400人</td><td>26人</td><td></td></tr> <tr> <td>合計</td><td>93区</td><td>約52,600人</td><td>約2,116人</td><td></td></tr> </table> 表1-9 岩手山周辺の登山者・観光客数（<u>令和6年12月31日現在</u>） <table> <tr> <th>登山道</th><th>登山者の人数</th><th>観光施設等</th><th>観光客等の人数</th></tr> <tr> <td>焼走り</td><td>最大約120人※ (日均約0～38人)</td><td>八幡平リゾート パノラマスキー場</td><td>1日平均 約320人</td></tr> <tr> <td>上坊</td><td>最大約18人※ (日均約0～6人)</td><td>焼走り国際交流村</td><td>1日平均 約132人</td></tr> <tr> <td>七滝</td><td>最大約48人※ (日均約0～15人)</td><td>八幡平温泉郷</td><td>1日平均 約440人</td></tr> <tr> <td>松川</td><td>最大約12人※ (日均約0～4人)</td><td>松川温泉</td><td>1日平均 約51人</td></tr> <tr> <td>馬返し</td><td>最大約3,996人※ (日均約0～133人)</td><td>いこいの村岩手</td><td>1日平均 約42人</td></tr> <tr> <td>御神坂</td><td>最大約30人※ (日均約0～10人)</td><td>馬返しキャンプ場</td><td>1日平均 約1人</td></tr> <tr> <td>網張</td><td>最大約50人※ (日均約0～11人)</td><td>相の沢キャンプ場</td><td>1日平均 約10人</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>岩手山南麓エリア ※※</td><td>1日平均 約850人</td></tr> <tr> <td>計</td><td>最大約4,274人※ (日均約0～217人)</td><td>計</td><td>1日平均 約1,846人</td></tr> </table>	市町名	地区数	人口	避難行動要支援者数	備考	盛岡市	55地区	約24,500人	約790人		八幡平市	16地区	約5,800人	約800人		滝沢市	14地区	約20,900人	約500人		雫石町	8地区	約1,400人	26人		合計	93区	約52,600人	約2,116人		登山道	登山者の人数	観光施設等	観光客等の人数	焼走り	最大約120人※ (日均約0～38人)	八幡平リゾート パノラマスキー場	1日平均 約320人	上坊	最大約18人※ (日均約0～6人)	焼走り国際交流村	1日平均 約132人	七滝	最大約48人※ (日均約0～15人)	八幡平温泉郷	1日平均 約440人	松川	最大約12人※ (日均約0～4人)	松川温泉	1日平均 約51人	馬返し	最大約3,996人※ (日均約0～133人)	いこいの村岩手	1日平均 約42人	御神坂	最大約30人※ (日均約0～10人)	馬返しキャンプ場	1日平均 約1人	網張	最大約50人※ (日均約0～11人)	相の沢キャンプ場	1日平均 約10人			岩手山南麓エリア ※※	1日平均 約850人	計	最大約4,274人※ (日均約0～217人)	計	1日平均 約1,846人
市町名	地区数	人口	避難行動要支援者数	備考																																																																																																																																										
盛岡市	55地区	約26,600人	約1,200人																																																																																																																																											
八幡平市	16地区	約6,600人	約500人																																																																																																																																											
滝沢市	27地区	約7,200人	約900人																																																																																																																																											
雫石町	8地区	約1,600人	約40人																																																																																																																																											
合計	106地区	約42,000人	約2,640人																																																																																																																																											
登山道	登山者の人数	観光施設等	観光客等の人数																																																																																																																																											
焼走り	最大約69人※ (日均約0～33人)	八幡平リゾート パノラマスキー場	1日平均 約431人																																																																																																																																											
上坊	最大約12人※ (日均約0～1人)	焼走り国際交流村	1日平均 約202人																																																																																																																																											
七滝	最大約16人※ (日均約0～5人)	八幡平温泉郷	1日平均 約571人																																																																																																																																											
松川	最大約9人※ (日均約0～1人)	松川温泉	1日平均 約73人																																																																																																																																											
馬返し	最大約3,996人※ (日均約0～133人)	いこいの村岩手	1日平均 約114人																																																																																																																																											
御神坂	最大約180人※ (日均約0～8人)	馬返しキャンプ場	1日平均 約1人																																																																																																																																											
網張	最大約210人※ (日均約0～26人)	相の沢キャンプ場	1日平均 約10人																																																																																																																																											
		岩手山南麓エリア ※※	1日平均 約850人																																																																																																																																											
計	最大約4,492人※ (日均約0～207人)	計	1日平均 約2,252人																																																																																																																																											
市町名	地区数	人口	避難行動要支援者数	備考																																																																																																																																										
盛岡市	55地区	約24,500人	約790人																																																																																																																																											
八幡平市	16地区	約5,800人	約800人																																																																																																																																											
滝沢市	14地区	約20,900人	約500人																																																																																																																																											
雫石町	8地区	約1,400人	26人																																																																																																																																											
合計	93区	約52,600人	約2,116人																																																																																																																																											
登山道	登山者の人数	観光施設等	観光客等の人数																																																																																																																																											
焼走り	最大約120人※ (日均約0～38人)	八幡平リゾート パノラマスキー場	1日平均 約320人																																																																																																																																											
上坊	最大約18人※ (日均約0～6人)	焼走り国際交流村	1日平均 約132人																																																																																																																																											
七滝	最大約48人※ (日均約0～15人)	八幡平温泉郷	1日平均 約440人																																																																																																																																											
松川	最大約12人※ (日均約0～4人)	松川温泉	1日平均 約51人																																																																																																																																											
馬返し	最大約3,996人※ (日均約0～133人)	いこいの村岩手	1日平均 約42人																																																																																																																																											
御神坂	最大約30人※ (日均約0～10人)	馬返しキャンプ場	1日平均 約1人																																																																																																																																											
網張	最大約50人※ (日均約0～11人)	相の沢キャンプ場	1日平均 約10人																																																																																																																																											
		岩手山南麓エリア ※※	1日平均 約850人																																																																																																																																											
計	最大約4,274人※ (日均約0～217人)	計	1日平均 約1,846人																																																																																																																																											
26	(2) 関係機関の情報伝達・共有 ア 噴火警報・予報等の情報伝達 仙台管区気象台から発表される噴火警報等の通報・伝達系統は、以下のとおりである。 なお、噴火警報等については、有識者等とも情報共有を図る。  ※ 上記に加え仙台管区気象台から「警察庁」、「第二管区海上保安部」に情報提供を行う。	(2) 関係機関の情報伝達・共有 ア 噴火警報・予報等の情報伝達 仙台管区気象台から発表される噴火警報等の通報・伝達系統は、以下のとおりである。 なお、噴火警報等については、有識者等とも情報共有を図る。 																																																																																																																																												

(注)

1

二重枠で囲まれている機関は、気象業務法施行令第8条第1号及び第3号並びに第9条の規定に基づく法定伝達先。

2・3

[略]

33

表2-8 指定避難所（平成30年4月1日現在）

市町名	避難所数	収容人数	備考
盛岡市	13箇所	約2,200人	
八幡平市	11箇所	約8,800人	
滝沢市	12箇所	約7,600人	
雫石町	5箇所	約3,100人	
合 計	41箇所	約21,700人	

50

表2-10 バス（輸送手段）保有機関一覧（平成29年3月31日現在）

所管	所在地	連絡先	保有台数	備考
岩手県バス協会	略	略	—	
岩手県交通(株)	略	略	31台	
岩手県北自動車(株)	略	略	55台	
JRバス東北(株)盛岡支店	略	019-604-2211	11台	
合計			97台	

84

(3) 積雪期の対応

ア 県及び市町等の体制

県及び市町は、噴火の規模や噴火現象の影響範囲に関わらず、非常体制（災害対策本部の設置など）をとる。噴火が発生位置や噴火の規模などがある程度判明した際は、状況に応じた防災体制に移行する。

(注)

1

二重枠で囲まれている機関は、気象業務法施行令第8条第1号及び第9条の規定に基づく法定伝達先。

2・3

[略]

表2-8 指定避難所（令和6年12月31日現在）

市町名	避難所数	収容人数	備考
盛岡市	13箇所	約2,200人	
八幡平市	11箇所	約8,800人	
滝沢市	13箇所	約7,400人	
雫石町	5箇所	約3,100人	
合 計	42箇所	約21,500人	

表2-10 バス（輸送手段）保有機関一覧（令和6年3月31日現在）

所管	所在地	連絡先	保有台数	備考
岩手県バス協会	略	略	—	
岩手県交通(株)	略	略	29台	
岩手県北自動車(株)	略	略	44台	
JRバス東北(株)盛岡支店	略	0570-000448	4台	
合計			77台	

(3) 積雪期の対応

ア 県及び市町等の体制

県及び市町は、噴火の規模や噴火現象の影響範囲に関わらず、非常体制（災害対策本部の設置など）をとる。噴火が発生位置や噴火の規模などがある程度判明した際は、状況に応じた防災体制に移行する。

備考

改正部分は、下線の部分である。

【改正理由】

- ・P14、26、33、50 : 時点修正
- ・P84 : 文言の修正

岩手山火山避難計画（資料編）新旧対照表（案）

頁

改正前

改正後

6

2 避難対象地区等（平成29年4月1日現在）

○ 盛岡市

避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 支援者 (人)	[略]
みたけ六丁目		651	1,596	41	
月が丘二丁目		473	1,092	47	
月が丘三丁目		1,340	2,783	218	
西青山二丁目		1,096	2,335	156	
西青山三丁目		1,443	3,174	144	
長橋町		794	2,380	7	
中堤町		1,137	2,466	112	
大館町		947	2,035	68	
稲荷町		296	584	31	

7

避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 支援者 (人)	[略]
平賀新田字高柳		24	72	2	
平賀新田字水道		21	50	1	
平賀新田字中居		2	6	0	
平賀新田字外田		15	48	1	
平賀新田字平賀		52	124	2	
上厨川字幅		154	374	23	
上厨川字前潟		54	114	6	
上厨川字新田		20	63	2	
上厨川字杉原		66	179	3	

8

避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 支援者 (人)	[略]
前潟一丁目		111	267	1	
前潟二丁目		29	52	0	
前潟三丁目		0	0	0	
前潟四丁目		12	52	0	
中屋敷町		482	1,005	87	
川又字柳平		1	3	0	
門前寺字笹平		4	16	0	
門前寺字越戸		27	79	0	
門前寺字柏木平		18	54	0	

9

避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 支援者 (人)	[略]
渋民字岩鼻		35	86	1	
渋民字大前田		60	117	7	
渋民字小前田		137	387	3	
渋民字泉田		176	493	10	
渋民字鶴塚		13	33	2	
下田字牡丹野		108	271	11	
下田字生出袋		11	26	0	
下田字生出向		44	126	3	

2 避難対象地区等（令和6年12月31日現在）

○ 盛岡市

避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 支援者 (人)	[略]
みたけ六丁目		611	1,469	28	
月が丘二丁目		505	961	70	
月が丘三丁目		1,297	2,484	135	
西青山二丁目		1,075	2,242	70	
西青山三丁目		1,484	2,991	57	
長橋町		845	2,269	10	
中堤町		1,139	2,387	77	
大館町		992	2,035	41	
稲荷町		303	566	34	

避難対象地区

[略]

世帯数
(世帯)

人口
(人)

避難行動要
支援者 (人)

[略]

平賀新田字高柳		26	57	2	
平賀新田字水道		20	45	2	
平賀新田字中居		2	5	0	
平賀新田字外田		14	40	2	
平賀新田字平賀		55	124	1	
上厨川字幅		159	332	17	
上厨川字前潟		58	100	5	
上厨川字前潟		22	67	5	
上厨川字新田		70	174	4	

避難対象地区

[略]

世帯数
(世帯)

人口
(人)

避難行動要
支援者 (人)

[略]

前潟一丁目		122	265	2	
前潟二丁目		33	54	0	
前潟三丁目		1	1	0	
前潟四丁目		13	44	0	
中屋敷町		482	1,005	69	
川又字柳平		1	3	0	
門前寺字笹平		5	14	0	
門前寺字越戸		28	65	0	
門前寺字柏木平		19	43	0	

避難対象地区

[略]

世帯数
(世帯)

人口
(人)

避難行動要
支援者 (人)

[略]

渋民字岩鼻		36	74	1	
渋民字大前田		38	63	4	
渋民字小前田		165	421	2	
渋民字泉田		262	599	13	
渋民字鶴塚		13	33	1	
下田字牡丹野		116	279	6	
下田字生出袋		11	20	0	
下田字生出向		50	110	3	

10	避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 援者 (人)	[略]
	下田字頭無		8	25	3	
	下田字石羽根		153	248	10	
	下田字牛転		27	63	2	
	下田字柴沢		112	313	19	
	下田字仲平		126	307	31	
	下田字生出		219	631	21	
	下田字下田		42	99	3	
11	避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 援者 (人)	[略]
	下田字古河川原		34	98	2	
	芋田字下武道		17	43	0	
	芋田字上武道		13	34	0	
	川崎字川崎		15	38	1	
	川崎字上川崎		15	63	1	
	川崎字向川崎		16	48	1	
12	避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 支援者 (人)	[略]
	好摩字芋田向		127	252	18	
	好摩字夏間木		622	1,541	66	
	好摩字小袋		31	99	3	
	好摩字新田		30	71	3	
	松内字在家		7	21	0	
	松内字石花		13	52	0	
	松内字築場		10	32	1	
		(小計)	11,490	26,638	1,174	
13	○ 八幡平市					
	避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 支援者 (人)	[略]
	温泉郷		139	242	22	
	金沢		76	196	17	
	柏台三丁目		110	280	24	
	上寄木		147	397	29	
	南寄木		298	820	58	
	新田		190	510	43	
	北寄木		111	295	22	
	山道		109	304	19	
14	避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 支援者 (人)	[略]
	舘腰		104	257	21	
	高宮		119	345	31	
	中村		119	332	28	
	間羽松		157	400	45	
	平等地区		362	1,035	79	
	松川		289	707	54	
	岡村		61	164	12	
		(小計)	2,509	6,587	539	
	避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 援者 (人)	[略]
	下田字頭無		7	20	2	
	下田字石羽根		129	190	11	
	下田字牛転		25	46	2	
	下田字柴沢		110	271	12	
	下田字仲平		135	276	19	
	下田字生出		228	523	20	
	下田字下田		37	79	3	
	避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 援者 (人)	[略]
	下田字古河川原		32	80	3	
	芋田字下武道		18	40	0	
	芋田字上武道		11	30	0	
	川崎字川崎		13	34	1	
	川崎字上川崎		15	47	1	
	川崎字向川崎		15	37	0	
	避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 支援者 (人)	[略]
	好摩字芋田向		102	189	9	
	好摩字夏間木		656	1,424	41	
	好摩字小袋		31	86	4	
	好摩字新田		28	71	3	
	松内字在家		7	20	0	
	松内字石花		17	46	0	
	松内字築場		13	29	0	
		(小計)	11,751	24,523	792	
	○ 八幡平市					
	避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 支援者 (人)	[略]
	温泉郷		199	319	77	
	金沢		87	181	34	
	柏台三丁目		109	218	41	
	上寄木		166	344	42	
	南寄木		307	706	97	
	新田		184	397	64	
	北寄木		103	241	24	
	山道		115	259	38	
	避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 支援者 (人)	[略]
	舘腰		98	227	36	
	高宮		120	321	26	
	中村		124	285	45	
	間羽松		162	353	60	
	平等地区		370	867	89	
	松川		311	644	77	
	岡村		61	136	25	
		(小計)	2,647	5,774	807	

15	○ 滝沢市										○ 滝沢市									
	避難対象地区	[略]	世帯数(世帯)	人口(人)	避難行動要支援者(人)	誘導を行う者	避難所	避難時の留意事項	避難所への距離(km)		避難対象地区	[略]	世帯数(世帯)	人口(人)	避難行動要支援者(人)	誘導を行う者	避難所	避難時の留意事項	避難所への距離(km)	
	北一本木自治会(後、大森平)		167	256	24	[略]	[略]	[略]	[略]		北一本木自治会		209	466	9	[略]	[略]	[略]	[略]	
	南一本木自治会(後、大森平、柳原、長太郎林、留が森、一本木、砂込)		275	588	90						南一本木自治会		343	785	34					
	柳沢自治会(岩手山、柳沢、大石渡、巣子、湯船沢、卵還坂)		203	499	82		【避難経路(例)】 柳沢地区コミュニティセンター⇒ 県道鶴飼滝沢線⇒県道盛岡環状線⇒滝沢市道⇒滝沢第二小学校				柳沢自治会		366	760	29		【避難経路(例)】 柳沢地区コミュニティセンター⇒ 県道鶴飼安達巣子線⇒ 県道盛岡環状線⇒滝沢市道⇒滝沢第二小学校			
	姥屋敷自治会(鶴飼安達、鶴飼姥屋敷)		17	56	9		[略]				姥屋敷自治会		121	262	8		[略]			
	元村北自治会(木賊川、湯船沢、牧野林、根掘坂、祢宜屋敷)		102	259	34						元村北自治会		261	558	18					
	元村東自治会(牧野林、根掘坂、中村)		181	473	72						元村東自治会		387	843	29					
	元村中央自治会(牧野林)		370	980	126	< 避難所 > 滝沢小学校(3-5)	【避難経路(例)】 滝沢ふるさと交流館⇒ 県道盛岡環状線⇒滝沢市道⇒滝沢小学校	1.0			元村中央自治会	1,456	3,423	67	< 避難所 > ビックルーフ滝沢(3-9)	【避難経路(例)】 石が森公民館⇒県道盛岡環状線⇒ ビックルーフ滝沢	3.5			
						< 避難所 > 鶴飼小学校(3-8)	【避難経路(例)】 滝沢ふるさと交流館⇒ 県道盛岡環状線⇒鶴飼小学校	2.5							< 避難所 > 滝沢総合公園体育館(3-7)	【避難経路(例)】 石が森公民館⇒県道盛岡環状線⇒ 滝沢市道⇒ 滝沢総合公園体育館	5.0			

16	避難対象地区	[略]	世帯数(世帯)	人口(人)	避難行動要支援者(人)	誘導を行う者	避難所	避難時の留意事項	避難所への距離(km)		避難対象地区	[略]	世帯数(世帯)	人口(人)	避難行動要支援者(人)	誘導を行う者	避難所	避難時の留意事項	避難所への距離(km)	
	元村中央自治会(土沢)		347	905	105	滝沢市消防団第5分団元村中央自治会自主防災会	＜避難所＞ビックルーフ滝沢(3-9)	【避難経路(例)】 滝沢ふろさと交流館⇒県道盛岡環状線⇒ビックルーフ滝沢	3.5		牧野林中央自治会		999	3,075	37	滝沢市消防団第5分団牧野林中央自治会	＜避難所＞滝沢小学校(3-5)	【避難経路(例)】 せいほく集会所⇒滝沢市道⇒県道盛岡環状線⇒滝沢小学校	1.0	
							＜避難所＞滝沢総合公園体育館(3-7)	【避難経路(例)】 滝沢ふろさと交流館⇒県道盛岡環状線⇒滝沢市道⇒滝沢総合公園体育館	5.0											
	元村中央自治会(室小路、耳取山)		168	433	30	滝沢市消防団第5分団元村中央自治会自主防災会	＜避難所＞滝沢総合公園体育館(3-7)	【避難経路(例)】 滝沢ふろさと交流館⇒県道盛岡環状線⇒滝沢市道⇒滝沢総合公園体育館	5.0		南牧野林自治会		272	640	15	滝沢市消防団第5分団南牧野林自治会	＜避難所＞鶴飼小学校(3-8)	【避難経路(例)】 南牧野林地公民館⇒滝沢市道⇒県道盛岡環状線⇒鶴飼小学校	5.0	
	室小路自治会(室小路)	[略]	392	1,011	70	[略]	[略]	[略]	[略]		室小路自治会	[略]	1,095	2,607	47	[略]	[略]	[略]	[略]	
						＜避難所＞篠木小学校(3-11)	【避難経路(例)】 室小路公民館⇒滝沢市道⇒県道盛岡環状線⇒滝沢市道⇒篠木小学校	[略]									＜避難所＞滝沢中央小学校(3-13)	【避難経路(例)】 室小路公民館⇒滝沢市道⇒滝沢中央小中学校		

鵜飼南自治会 (鵜飼高柳、 鵜飼諸葛川、 鵜飼石留)		47	104	20	[略]	【避難経路(例)】 鵜飼地区コミュニティセンター⇒滝沢市道⇒県道盛岡滝沢線⇒県道盛岡環状線⇒滝沢市道⇒篠木小学校	[略]	【避難経路(例)】 鵜飼地区コミュニティセンター⇒滝沢市道⇒県道盛岡滝沢線⇒滝沢市道⇒盛岡市道⇒県道盛岡環状線⇒滝沢市道⇒篠木小学校
	法誓寺自治会(穴口)	283	670	100				
	国分自治会(穴口)	158	374	55				
	元村南自治会(穴口)	245	580	86				
	(小計)	2,509	6,587	539				

鵜飼南自治会		1,205	2,565	69	[略]	[略]	【避難経路(例)】 鵜飼地区コミュニティセンター⇒滝沢市道⇒県道盛岡滝沢線⇒滝沢市道⇒盛岡市道⇒県道盛岡環状線⇒滝沢市道⇒篠木小学校
法誓寺自治会		1,147	2,565	70			
国分自治会		575	1,354	32			
元村南自治会		493	1,040	49			
	(小計)	8,929	20,943	513			

17

避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 支援者 (人)	[略]
柳沢自治会 (岩手山、柳沢、大石渡)		54	125	18	
姥屋敷自治会 (鵜飼安達、鵜飼姥屋敷)		6	20	2	
元村西自治会 (湯船沢、外山)		55	148	18	
姥屋敷自治会 (鵜飼安達)		3	10	1	
	(小計)	118	303	39	

避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 支援者 (人)	[略]
柳沢自治会		366	760	29	
姥屋敷自治会		121	262	8	
元村西自治会		672	1,503	59	
姥屋敷自治会		121	262	8	
	(小計)	1,280	2,787	104	

18	○ 雫石町	避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 支援者 (人)	[略]
		陽和郷 (全域)		23	57	3	
		小松 (県道東岸)		46	128	6	
		晴山全域 (黒沢川東岸)		68	193	9	
		晴山全域 (黒沢川西岸)		216	613	11	
		下町一 (国道北側)		14	42	1	
		下町三 (国道北側)		1	3	0	
		黒沢川全域 (黒沢川東岸)		167	466	5	
		黒沢川全域 (黒沢川西岸)		22	61	4	
		(小計)		557	1,563	39	
19	○ 雫石町【参考：土石流】	避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 支援者 (人)	[略]
		網張		36	60	5	
		盆花		10	23	1	
		極楽野		82	236	13	
		五区		88	277	21	
		(小計)		216	596	40	
20	3 指定緊急避難場所 (令和4年4月1日現在)	避難対象地区	[略]	世帯数 (世帯)	人口 (人)	避難行動要 支援者 (人)	[略]
		網張		29	46	2	
		盆花		11	24	1	
		極楽野		76	196	4	
		五区		84	225	17	
		(小計)		200	491	24	
22	○ 滝沢市	指定緊急 避難所名	住所	管理担当連絡 先	想定収容 人数 (人)		
		1 東部体育館	滝沢市大崎 94-7	019-688-4872	800		
		2 滝沢第二中学校	滝沢市菓子 152-91	019-688-4907	700		
		3 滝沢東小学校	滝沢市狼久保 795-1	019-688-6602	500		
		4 滝沢小学校	滝沢市外山 88-19	019-687-2314	600		
		5 滝沢中学校	滝沢市外山 86-20	019-684-1771	700		
		6 滝沢総合公園体育館	滝沢市鶴飼御庭田 1-1	019-687-3311	800		
		7 鶴飼小学校	滝沢市鶴飼洞畑 87-1	019-687-2004	500		
		8 ビッググループ滝沢	滝沢市下鶴飼 1-15	019-656-7811	9,450		
		9 滝沢南中学校	滝沢市鶴飼滝向 11-1	019-687-2021	500		
		10 篠木小学校	滝沢市篠木中屋敷 60	019-687-2064	700		
		11 城北小学校	盛岡市みたけ 3-12-1	019-641-0187	620		
		(小計)			15,870		
	○ 滝沢市	指定緊急 避難所名	住所	管理担当連絡 先	想定収容 人数 (人)		
		1 東部体育館	滝沢市大崎 94-7	019-688-4872	648		
		2 滝沢第二中学校	滝沢市菓子 152-91	019-688-4907	2,947		
		3 滝沢東小学校	滝沢市狼久保 795-1	019-688-6602	1,726		
		4 滝沢第二小学校	滝沢市菓子 156-8	019-688-4002	2,452		
		5 滝沢小学校	滝沢市外山 88-19	019-687-2314	2,947		
		6 滝沢中学校	滝沢市外山 86-20	019-684-1771	2,950		
		7 滝沢総合公園体育館	滝沢市鶴飼御庭田 1-1	019-687-3311	1,251		
		8 鶴飼小学校	滝沢市鶴飼洞畑 87-1	019-687-2004	1,411		
		9 ビッググループ滝沢	滝沢市下鶴飼 1-15	019-656-7811	2,835		
		10 滝沢南中学校	滝沢市鶴飼滝向 11-1	019-687-2021	2,968		
		11 篠木小学校	滝沢市篠木中屋敷 60	019-687-2064	1,901		
		12 城北小学校	盛岡市みたけ 3-12-1	019-641-0187	256		
		13 滝沢中央小学校	滝沢市室小路275	019-601-3311	1,823		
		(小計)			26,115		

23

○雫石町

N0	指定緊急避難所名	住所	管理担当連絡先	[略]
[略]				
25	旧西根小学校	岩手郡雫石町西根駒木野 320-2	019-692-6417	
[略]				

24

4 指定避難所 (令和4年4月1日現在)

26

○滝沢市

N0	指定緊急避難所名	住所	管理担当連絡先	想定収容人数 (人)
1	東部体育館	滝沢市大崎 94-7	019-688-4872	800
2	滝沢第二中学校	滝沢市巣子 152-91	019-688-4907	700
3	滝沢東小学校	滝沢市狼久保 795-1	019-688-6602	500
4	滝沢第二小学校	滝沢市巣子 156-8	019-688-4002	550
5	滝沢小学校	滝沢市外山 88-19	019-687-2314	600
6	滝沢中学校	滝沢市外山 86-20	019-684-1771	700
7	滝沢総合公園体育館	滝沢市鶴飼御庭田 1-1	019-687-3311	800
8	鶴飼小学校	滝沢市鶴飼洞畑 87-1	019-687-2004	500
9	ビッググループ滝沢	滝沢市下鶴飼 1-15	019-656-7811	600
10	滝沢南中学校	滝沢市鶴飼滝向 11-1	019-687-2021	500
11	篠木小学校	滝沢市篠木中屋敷 60	019-687-2064	700
12	城北小学校	盛岡市みたけ 3-12-1	019-641-0187	620
	(小計)			7,570

備考

改正部分は、下線の部分である。

○雫石町

N0	指定緊急避難所名	住所	管理担当連絡先	[略]
[略]				
12	旧西根小学校	[略]	019-692-4181	
[略]				

4 指定避難所 (令和6年12月31日現在)

○滝沢市

N0	指定緊急避難所名	住所	管理担当連絡先	想定収容人数 (人)
1	東部体育館	滝沢市大崎 94-7	019-688-4872	962
2	滝沢第二中学校	滝沢市巣子 152-91	019-688-4907	685
3	滝沢東小学校	滝沢市狼久保 795-1	019-688-6602	412
4	滝沢第二小学校	滝沢市巣子 156-8	019-688-4002	346
5	滝沢小学校	滝沢市外山 88-19	019-687-2314	354
6	滝沢中学校	滝沢市外山 86-20	019-684-1771	672
7	滝沢総合公園体育館	滝沢市鶴飼御庭田 1-1	019-687-3311	1,033
8	鶴飼小学校	滝沢市鶴飼洞畑 87-1	019-687-2004	339
9	ビッググループ滝沢	滝沢市下鶴飼 1-15	019-656-7811	601
10	滝沢南中学校	滝沢市鶴飼滝向 11-1	019-687-2021	734
11	篠木小学校	滝沢市篠木中屋敷 60	019-687-2064	480
12	城北小学校	盛岡市みたけ 3-12-1	019-641-0187	256
13	滝沢中央小学校	滝沢市室小路275	019-601-3311	516
	(小計)			7,390

【改正理由】
全て時点修正